

業務効率化ツール「RPA」ご紹介

株式会社ブレイン・ゲートプラス
2025.2.25

1. 弊社について
2. 「DX」について
3. RPAツール「WinActor」について
 - 1章 間接業務の課題
 - 2章 RPAツール「WinActor」とは
 - 3章 導入事例
 - 4章 ライセンスのご紹介
 - 5章 デモンストレーション
4. その他弊社サービス事例「AI-OCR」について
5. 弊社における「WinActor」提供実績

【参考】サポートサイトのご案内

お問い合わせ先

1. 弊社について

社名	株式会社 ブ레인・ゲートプラス
設立	2023年3月
資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 久次米 宏明
従業員数	30名（2024年2月現在）
本社・拠点	名古屋本社、東京、大阪、福岡
事業内容	DX推進支援 ✓ RPA「WinActor [®] 」のライセンス販売 （正規一次販売代理店） ✓ RPA・OCR等のDXツール導入支援、シナリオ作成、 運用・保守・教育支援

【関連会社】

社名	株式会社 ブ레인・ゲート
設立	2001年4月
資本金	8,000万円
代表者	代表取締役 佐野 泰紳
従業員数	201名（2024年2月現在）
本社・拠点	名古屋本社、東京本社、大阪支社、福岡支店、宇部支店
事業内容	IT人材支援事業、他

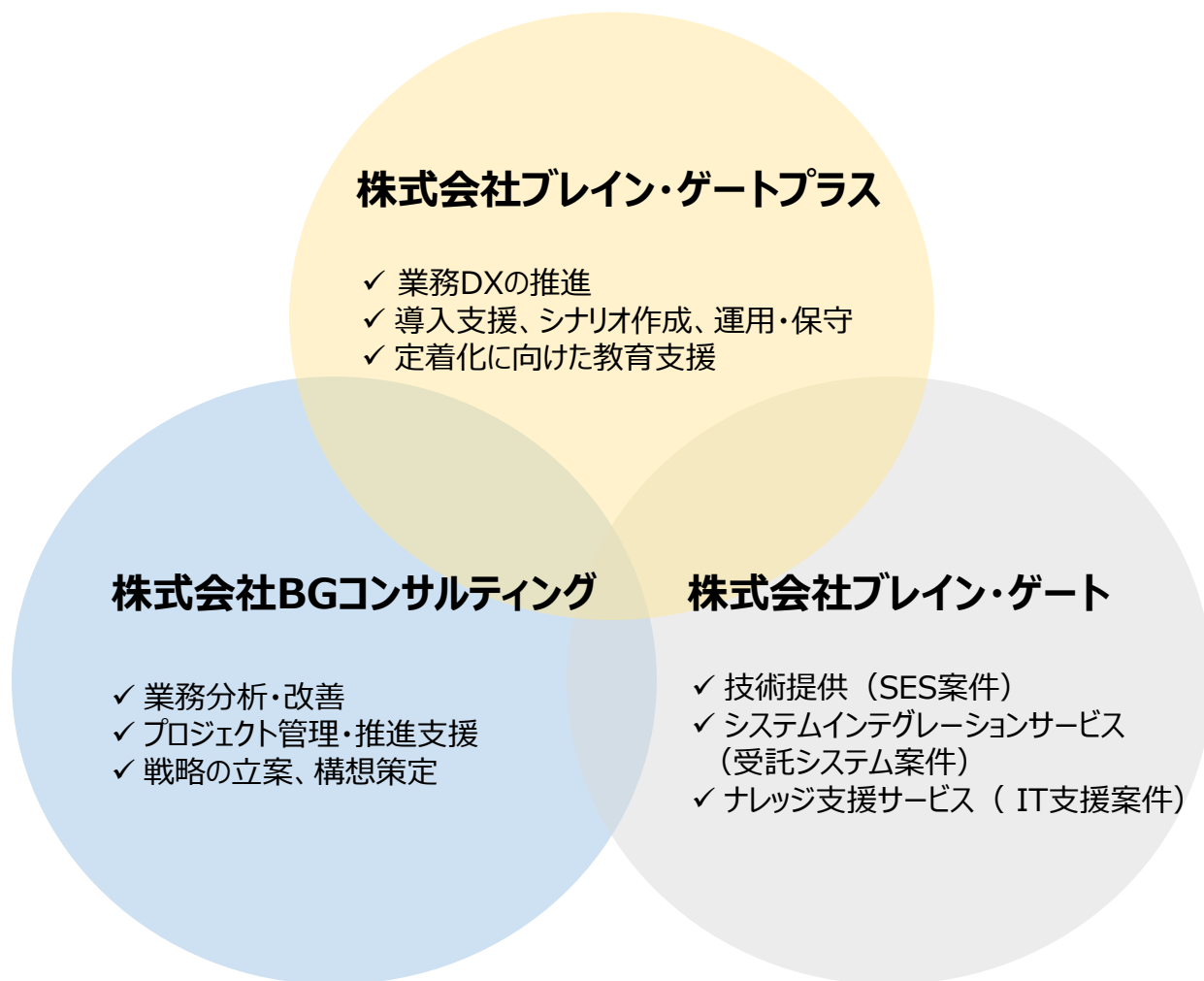
社名	株式会社BGコンサルティング
設立	2023年7月
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役 深堀 悠
従業員数	4名（2024年2月現在）
本社・拠点	名古屋本社、東京
事業内容	ITコンサルティング事業

沿革

- 2001/04 名古屋にて「株式会社ブ레인・ゲート」を設立
- 2007/02 東京支店を開設
- 2013/04 大阪支店を開設
- 2013/09 NTTスマートコネクとクラウドビジネスパートナー契約締結
- 2014/07 オージス総研（大阪ガスグループ）パートナー会員に選出
- 2014/09 福岡支店を開設
- 2014/09 NTT西日本東海ICTパートナー会設立会員に選出
- 2015/09 伊勢志摩サミットに於いて外務省のコンサルティングを実施
- 2015/11 宇部支店を開設
- 2015/11 NDSインフォスパートナー会会長に選出
- 2017/04 国産ソフトウェアロボット(WinActor[®])でRPA市場に参入
- 2019/11 国産AI-OCR(お手軽OCR)でAI-OCR市場に参入
- 2023/03 RPA事業、コンサルティング事業、DX事業を
「株式会社ブ레인・ゲートプラス」に新設分割
- 2023/07 ブ레인・ゲートプラスからコンサルティング事業を分社化し、
「株式会社BGコンサルティング」を設立

それぞれの事業領域で会社を分割しており、より専門的に事業を展開

各領域に特化したグループシナジーでクライアントニーズに合わせてトータル支援が可能



2. 「DX」について

DX

デジタルトランスフォーメーション

経済産業省による「DX」の定義

「DXとは、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」

※デジタル技術とは、以下のようなものを指します。

- ・AI（Artificial Intelligence：人工知能）
- ・IoT（Internet of Things：モノのインターネット）
- ・ICT（Information and Communication Technology：情報通信技術）
- ・クラウドサービスなどを含んだ総合的な技術

一言で表すと…

**「ITを使って変化を起こし、売上や
利益を伸ばす仕組みをつくること」**

2025年の崖

ポイント①

市場の変化に対応できず、
デジタル競争の敗者になる

ポイント②

システム維持管理費がIT
予算の9割以上を占める

ポイント③

システムトラブルやデータ減
失リスクが高まる

経済産業省のDXレポートでは、日本国内の企業が市場で勝ち抜くためにはDXの推進が必要不可欠であり、DXを推進しなければ業務効率・競争力の低下は避けられないとしています。

**今のままでは2025年から2030年までの間に、
年間で最大12兆円の経済損失が生じる可能性がある**と警告している。

少子高齢化により労働人口が減少しつつある日本の企業は、
ただちにこの問題と向き合わないとどんどん競争力が縮小してしまう

➡ 競争力の維持・向上のため、DX対応が急務

「DX」＝「RPA」ではありません。

RPAの導入はDXそのものではありませんが、DXの推進に欠かせないツールのひとつです。



DX推進のきっかけとして、
既存業務のプロセス効率化・生産性向上から着手する企業が多数

➡ **AI-OCR（ペーパーレス化）、RPA（業務自動化）から
始める「DX推進」**

3. RPAツール「WinActor」について

1章

間接業務の課題

2章

RPAツール「WinActor」とは

3章

導入事例

4章

ライセンスのご紹介

5章

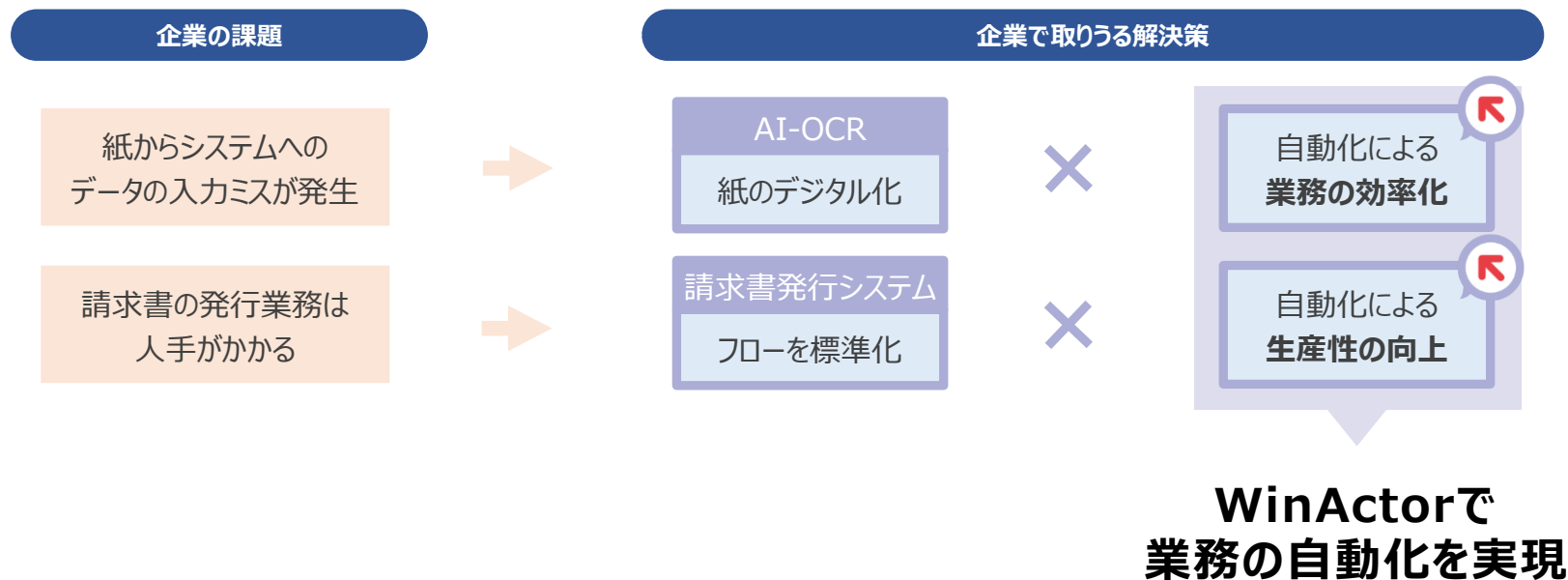
デモンストレーション

こんなお困りごとありませんか？

- 紙からシステムへのデータ入力で入力ミスが発生してしまう…
- 繁忙期の請求書の発行業務は人手がかかる…



間接業務の課題解決には、業務効率化の取り組みが有効です
WinActorは業務の自動化を実現し、生産性向上に貢献します



3. RPAツール「WinActor」について

1章

間接業務の課題

2章

RPAツール「WinActor」とは

3章

導入事例

4章

ライセンスのご紹介

5章

デモンストレーション

Windows PC上で行う操作を記録し、自動化を実現できます
定型的な繰り返し作業や大量データを扱う作業を、正確に再現することが可能です

現在のPC環境のまま
で利用可能

新たにシステムを
導入する必要なし

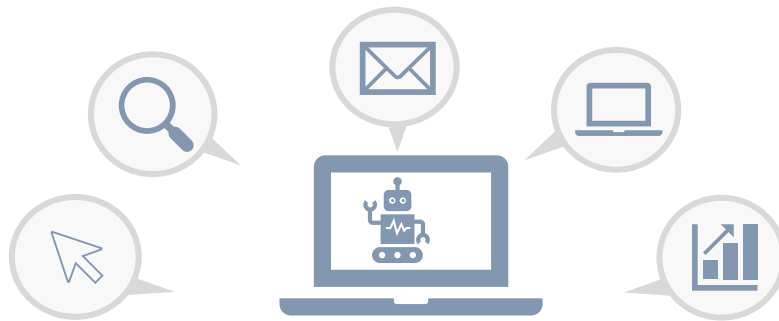


繰り返し発生する単純作業



RPA化

ロボットが手順通り実行



Bad...



ミスする
疲れる
属人化

Good !



ミスしない
疲れない
標準化

RPA化に適しているのは、主に複雑な判断を必要としない定型的・単純な業務です



RPAに向いている業務

- 処理が**単純**
- **定型**業務
- **反復**作業
- **大量**
- **長時間**

得意
効果が出やすい



RPAに向きない業務

- 変更の多いシステムの操作
- ネットワークが異なるシステムとの連携
- 都度作業
- 少量
- 短時間

苦手

苦手

RPAは複数システムにまたがる定型業務を自動化することができ、
マクロはMicrosoft製品だけで完結する定型業務を自動化します。

RPA

あらかじめ設定したルールに基づいて定型業務を行う

- 様々なソフトに対応
- プログラミングスキルが不要
- 導入ツールによってコストが変化

**複数システムにまたがる
定型業務を自動化**

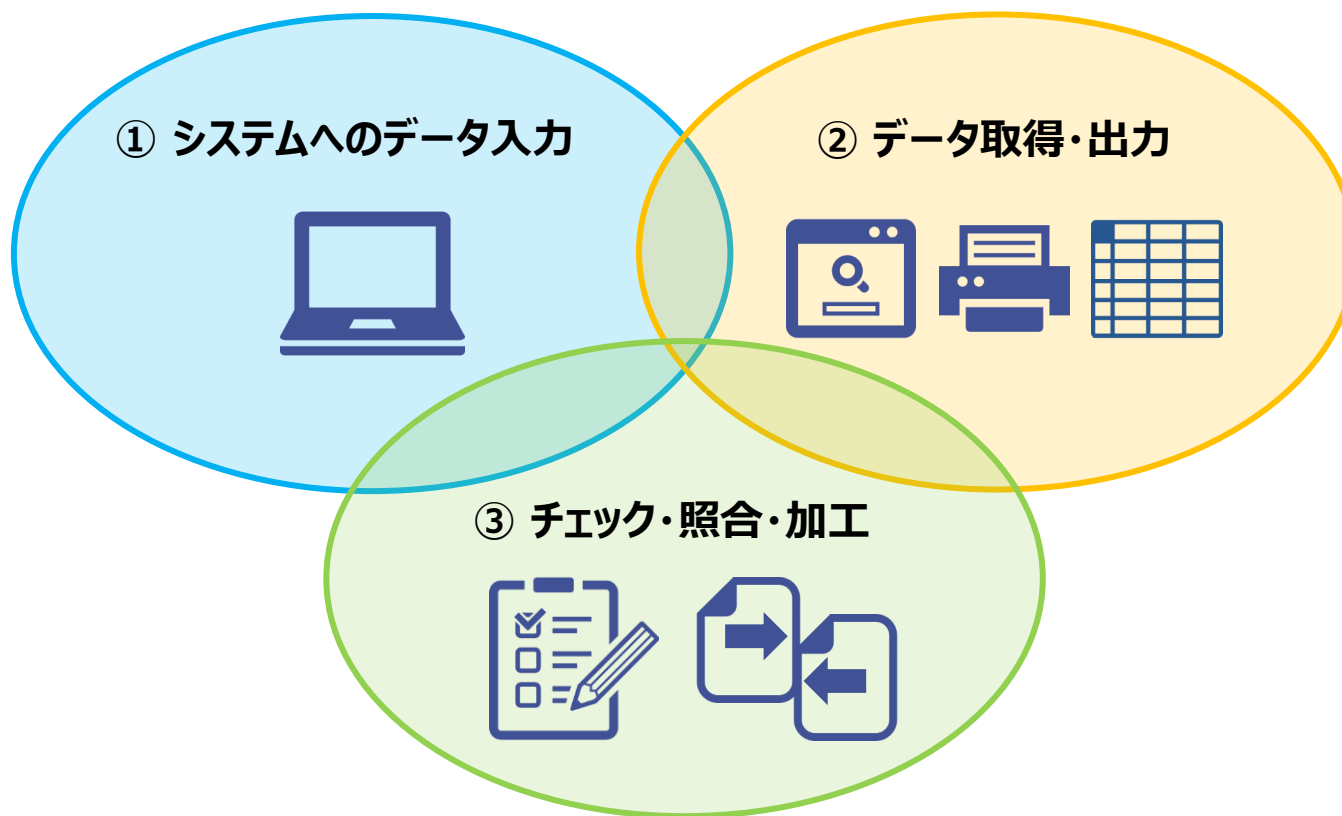
Excelマクロ

Excelであらかじめ設定した複数の手順を実行する

- Microsoft製品のみに対応
- プログラミングスキルが必要
- Microsoft製品導入にかかるコストのみ

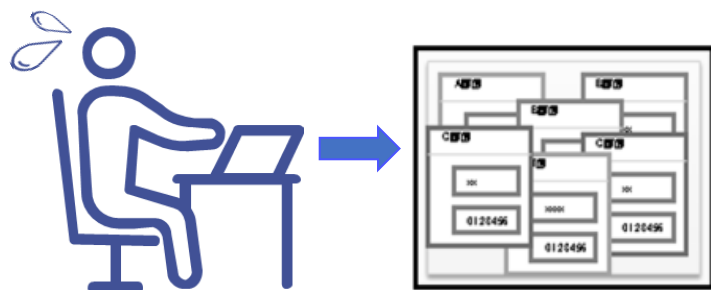
**Microsoft製品だけで完結する
定型業務を自動化**

RPA化が適用できる処理は、以下の3種類に分類できます



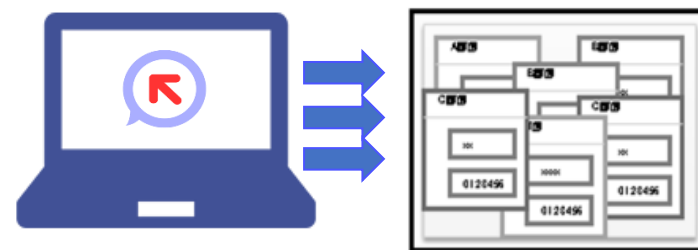
- NTTで開発された純国産クライアントPC型のRPAツール
- Microsoft365 や各種市販ソフトウェア等との連携も可能

【導入前】人による**手動操作**



- ・ 定型的な繰返し作業
- ・ 大量データを扱う作業

【導入後】WinActor による**自動操作**



- ・ 自動化による**業務効率化**
- ・ アナログ業務の**デジタル化**

人手でしか不可能とされていた業務も **WinActor** で自動化できる

完全日本語対応



- 標準言語が**日本語**
- 国内シェア No.1
サポートやナレッジが充実

メンテナンス性◎



- 変数に日本語を登録できる
- ロボットの仕様書作成が容易

さまざまな規模に対応

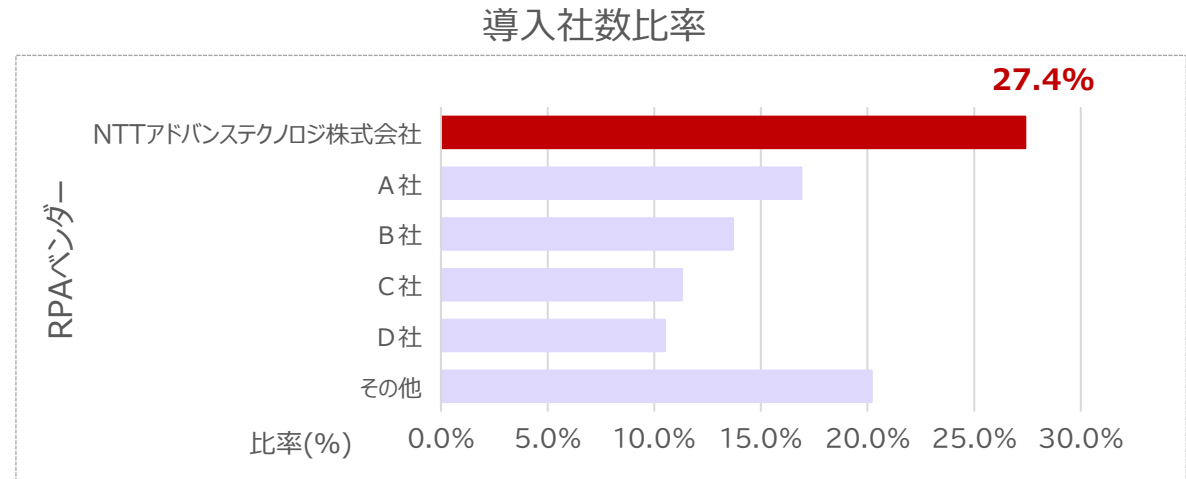


- **PC1台から導入可能**
- 管理ツール有
大規模導入時の管理統制も対応

「デジタルファーストにおいて必須となる主要パッケージ/クラウド市場を徹底比較」において WinActorが日本国内のRPA市場占有率No.1*

(一年間の新規導入社数ベースを対象とした調査結果)

導入率
No.1

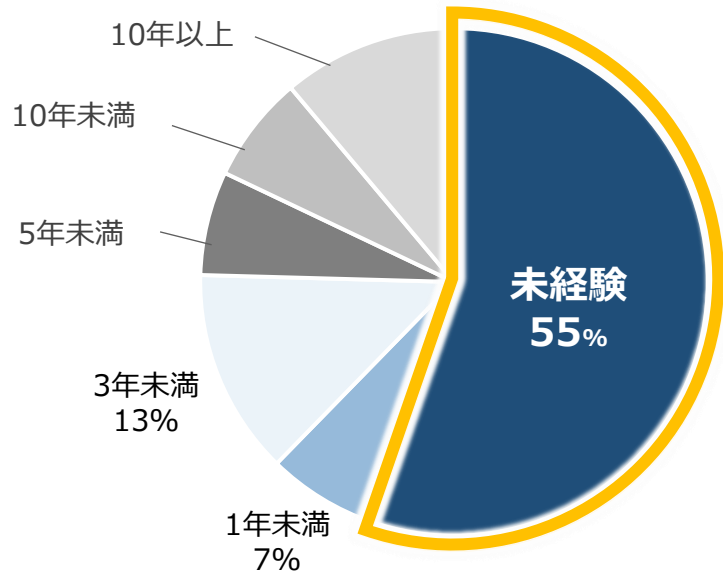


導入企業数 8,000社突破
2023年11月現在

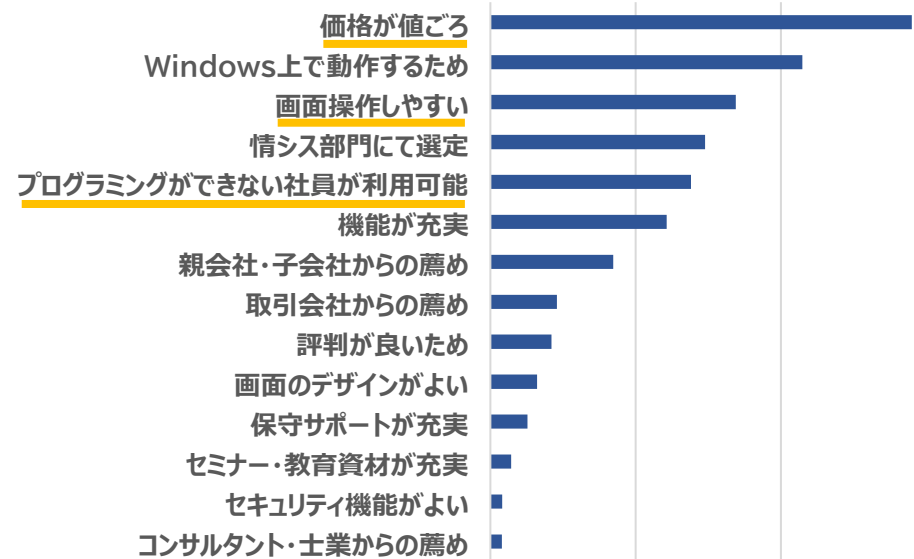
引用：株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場2024年版」P255 RPA 2023年度 市場占有率推移<パッケージ>(数量) ※2023年度ベンダーシェア

- ユーザー属性としては半数以上がプログラミング未経験
- WinActorを選んだ理由としては価格や操作性を上げるユーザーが多い

■ ユーザーのプログラミング経験



■ WinActorを選んだ理由



WinActorはシナリオ（＝自動化手順）が作成しやすくなるよう工夫を詰め込んでいます

✓ 見やすいシナリオエディタ

作成中のシナリオが大きく表示され、動作の名称や作業の順序、分岐などフローチャート全体が分かりやすく表示されます。

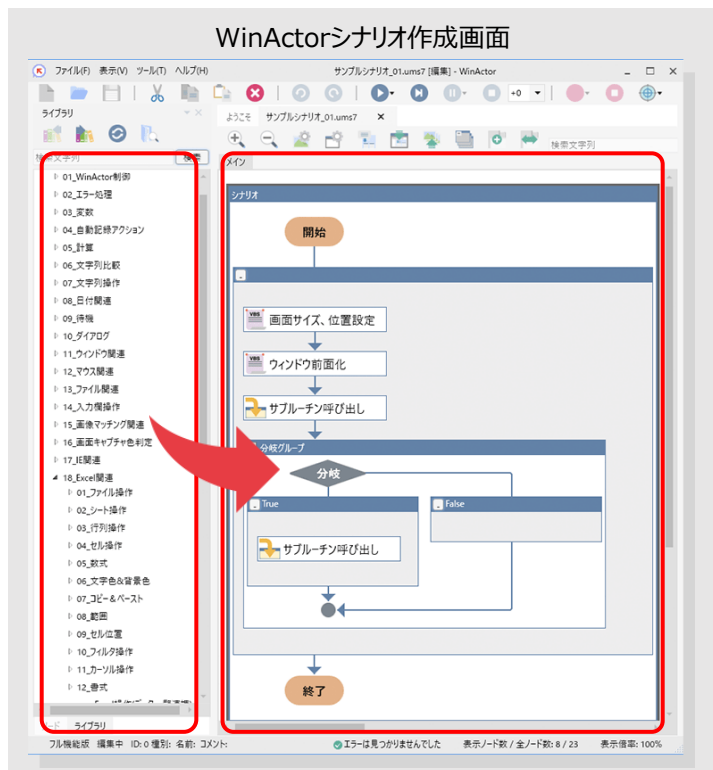
✓ 直感的なドラッグ&ドロップ操作

ライブラリをシナリオエディタへドラッグ&ドロップし、順序の指定と設定の調整をするだけでシナリオの作成ができます。

✓ 1600種類以上のライブラリ

ユーザーがゼロからシナリオを作る必要はなく、業務でよくある動作をライブラリ（部品）として多く備えています。便利なサンプルシナリオやライブラリをいつでも利用できます。

誰でも作れる「現場フレンドリー」なRPAツール



RPA導入の一般的な流れをご紹介します。導入プロジェクトの実施期間は、RPAの導入対象とする業務の数やシナリオをどの程度作成するかによって変動します

RPA導入プロジェクト

計画策定

1. 業務改革/業務改善の目的を定める
2. RPA導入の企画を立案する
3. RPA導入プロジェクト全体の計画を策定する

業務分析

1. RPA導入の対象となる業務を選定する
2. RPA導入対象業務フローを可視化する
3. RPA導入後の業務フローを設計する

PoC

1. PoC計画を策定する
2. 業務自動化ロボット/シナリオを作成する
3. 効果測定し導入展開効果を試算する

導入

1. RPA導入計画を策定する
2. 業務自動化ロボット/シナリオを配布する
3. ロボット/シナリオの使い方を教育する

RPA運用

運用

1. ロボット/シナリオ実行
2. 実行結果確認
3. RPA導入効果測定/検証

保守改修

1. 実行エラー対応
2. 連携システムのアップデートに伴う対応

維持管理

1. RPA仕様書/業務フローなどのメンテナンス
2. 保守改修内容の周知

他業務へのRPA導入(展開)を企画

*PoC(Proof of Concept)：概念実証。新しいテクノロジーを業務・ビジネスに導入する際に活用アイデアを評価・実証すること。

3. RPAツール「WinActor」について

1章

間接業務の課題

2章

RPAツール「WinActor」とは

3章

導入事例

4章

ライセンスのご紹介

5章

デモンストレーション

業務名

業務内容

各種帳票の出力



合計残高試算表、総勘定元帳、減価償却合計表などの情報をシステムから出力し、保存する。

交通費申請の確認



交通費の申請金額に誤りがないか、経路情報サービスと照合を行う。金額に誤りがあった場合、申請者に通知する。

財務諸表の作成



各管理ファイル・システムから情報を集計し、財務諸表作成の作成を行う。

人件費マスタの作成



間接人件費の前回資料（Excel）と最新のマスタ（Access）から情報を収集し、今回試算用のファイル（Excel）を作成する。

現金収支表の作成



前月の各種金額が、今月の情報等と一致しているか確認し、現金収支表を作成する。

部門費基準データの作成



帳票出力のためにサーバからDLしたデータを加工し、データベースやExcelにエクスポートする。

業務名

業務内容

時間外勤怠データの報告



勤怠システムより、現在の残業時間を取得・計算を行い、残業時間が超過しそうな社員及び上長に通知のメールを送付する。
又、有給取得義務のある社員に取得する必要がある日数を通知する。

PCの棚卸・変更・廃棄
・登録管理業務



全社員から届けられるPCの棚卸・廃棄・情報変更等の申請書を社内DBに登録・管理する。

会議開催案内メール
自動送付



定例会議の開催時に、関係ファイルの案内やリマインドのためのメールを送信する。

給与明細確認のための
催促通知



給与明細等を未確認の社員に対して、催促メールを送付する。

福利厚生申請受付



各部署から届く福利厚生申請依頼メールの添付ファイルを確認して、システムに登録する。

派遣社員の更新管理



派遣社員の契約更新リストから更新時期等を管理し、担当者に通知する。

業務名

業務内容

担当者へのメール振り分け



専用のメールフォルダを監視し、お客様から購入依頼書が届き次第、各部品毎に担当者マスタから担当者を割り出し、メールを転送する。

見積書作成、注文内容を受注管理システムに登録



顧客からの問い合わせに合わせて、社内システムから商品情報を抽出し、見積書を作成する。



注文書の内容を受注管理システムに登録する。

社内資料の連携



販売管理システム、顧客管理システム、売上管理用のExcelファイル等、データを連携する作業。各情報を管理IDで紐づけて、対応する各資料の情報を記入する。

顧客フォロー時期の通知



顧客管理システムから情報を出力し、一定期間フォローを行っていない顧客について、営業担当に通知する。

競合他社の価格調査



ECサイト等から競合他社の価格情報を取得し、自社商品と比較を行う。比較の結果に応じて、自社商品の価格を調整する。

課員の日報提出確認



日報や週報の提出漏れがないか、確認を行う。

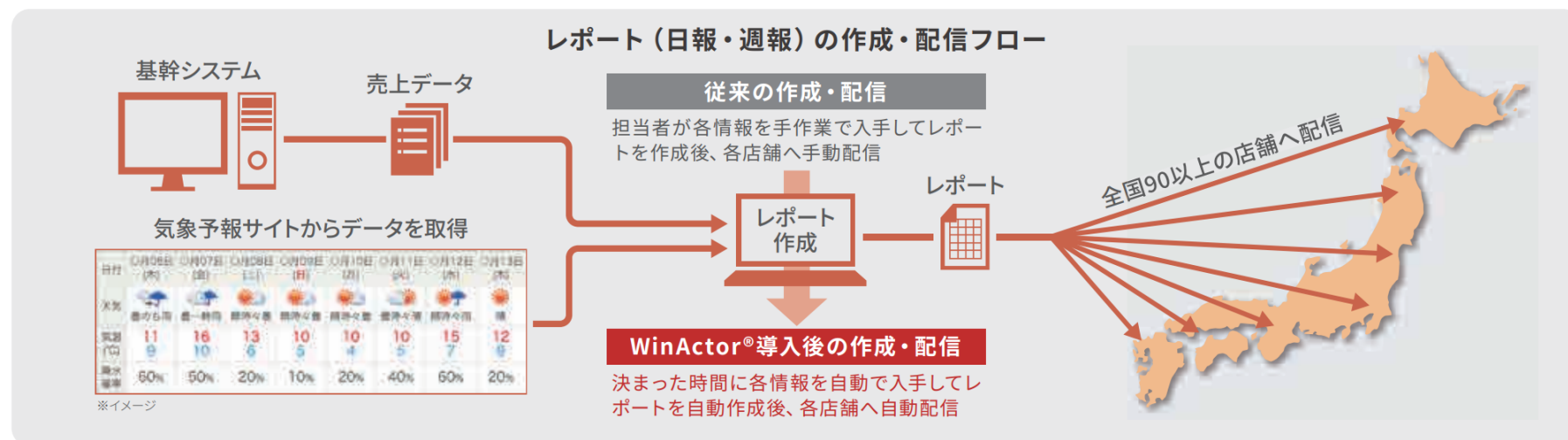
情報の一元管理

フローの標準化

90を超える各店舗へ配信する日報・週報レポートの作成と配信を自動化
稼働時間を5分の1以下に削減し、店舗へのサポートを充実

■ WinActor導入の取り組み

- ・ 個人スキルに依存しないレポート作成・配信が可能に
- ・ 毎日のレポート作成業務の迅速・安定化に成功
- ・ 自動化で時間的な余裕も増え、売上アップに貢献できるレポートの充実を企画中



出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/coen.html>

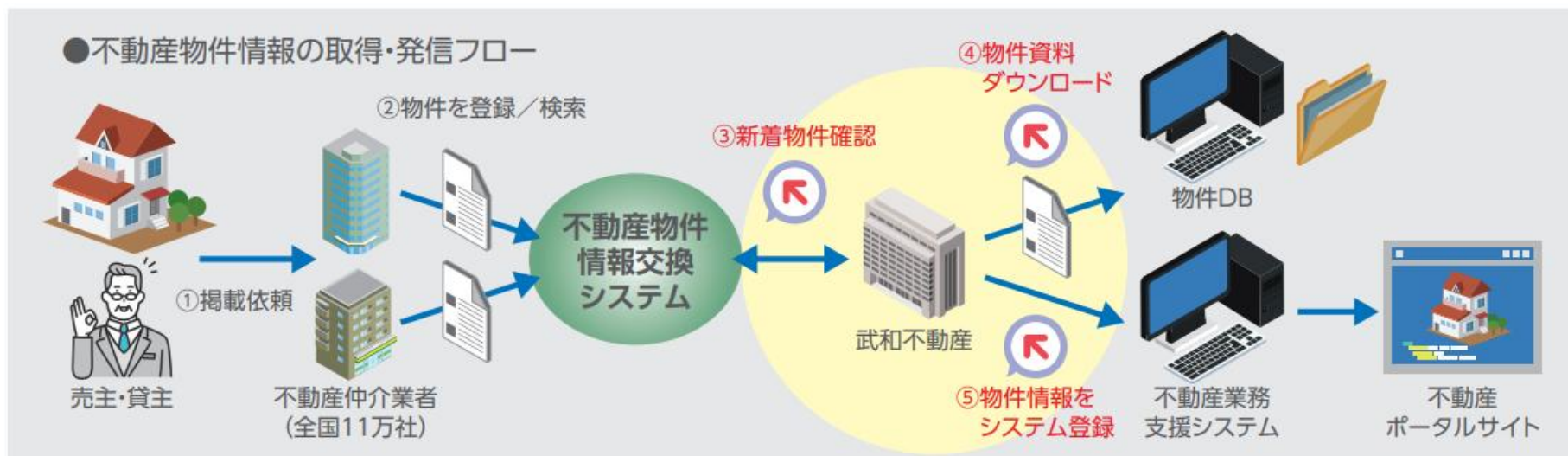
情報の一元管理

フローの標準化

不動産の新着物件情報のスピーディーな取得・発信で成約数増、ビジネスチャンスを拡大
 社員2名分の費用削減、空いた時間はお客様とのコミュニケーションに活用

■ WinActor導入の取り組み

- ・ 検索とサイト掲載を手で対応しており、作業時間や入力ミスが課題
- ・ WinActorによるPC作業の自動化で、迅速で正確な情報掲載を実現
- ・ スピーディーな情報公開が営業的なアドバンテージとなり、成約数増加



出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/takewa-f.html>

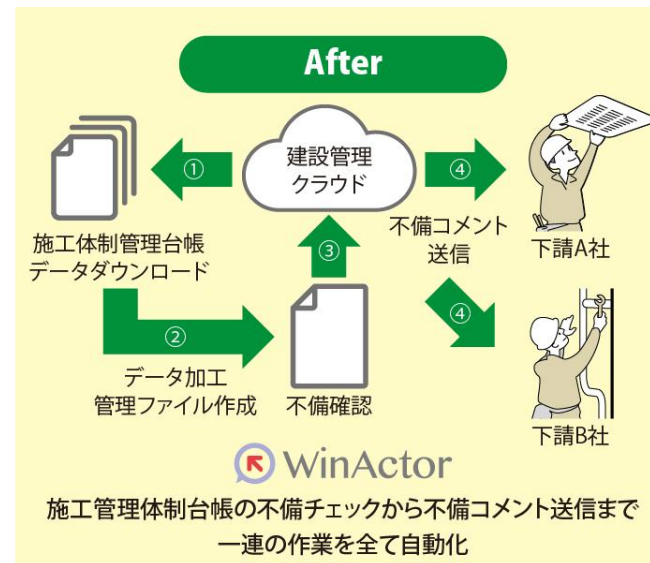
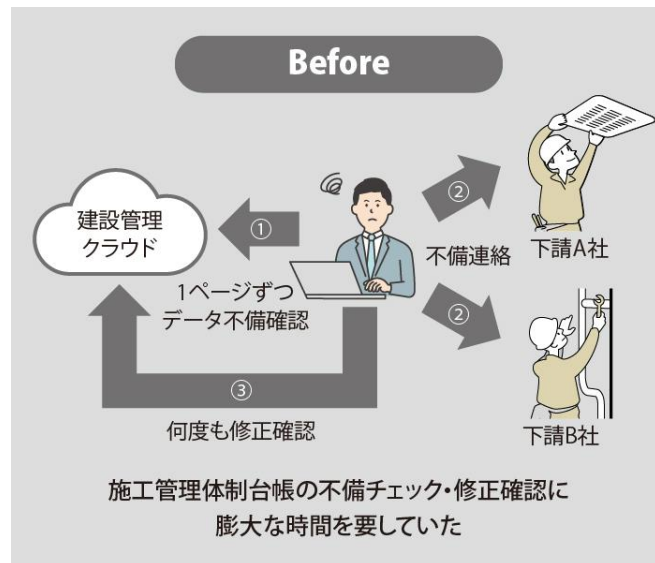
情報の一元管理

フローの標準化

2024年から適用される残業時間の上限規制に向けて「働き方改革」を推進
建設業界に不可欠な安全管理に関わる業務の精度向上と効率化を実現

■ WinActor導入の取り組み

- クラウドシステムを導入したものの、手作業での煩雑な確認業務が発生
- 社内ルールを統一し、全国の支店へWinActorを導入、自動化を拡大
- チェック業務の精度向上、作業時間の大幅軽減、担当者の心理的負担軽減なども実感



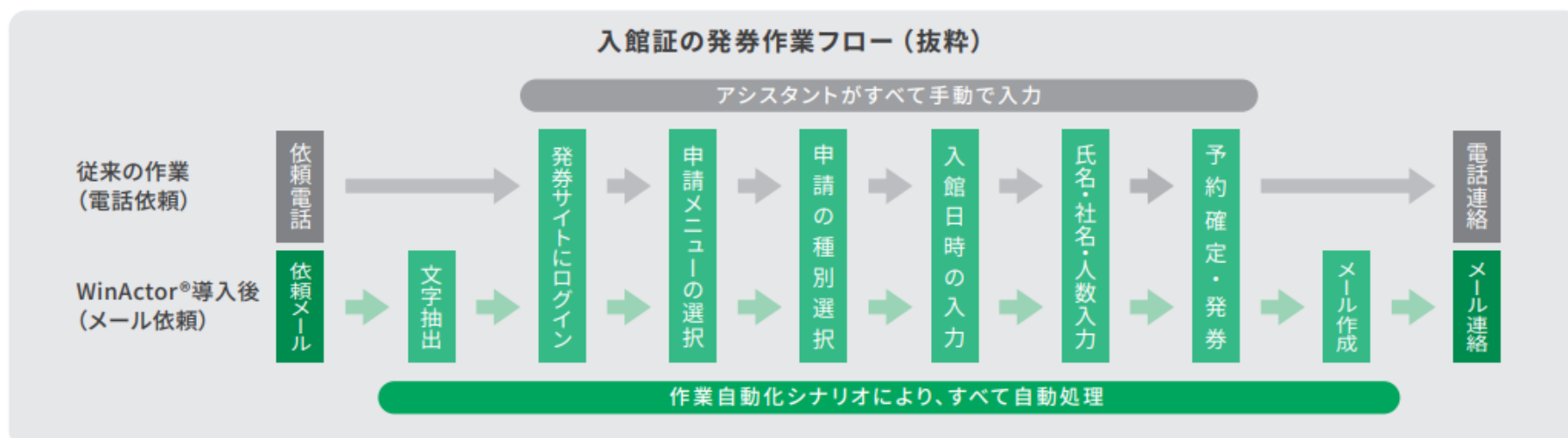
出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/naito.html>

フローの標準化

1日30～40件の不定期に発生する客先常駐社員の入館申請処理を自動化
単純業務を削減することで業務が分断されず、メイン業務へ注力できるように

■ WinActor導入の取り組み

- ・ 不定期だが頻繁に発生する定形作業で業務が分断されてしまうことが課題
- ・ 業務フローを見直し、マニュアル化されている作業はWinActorで自動化
- ・ 業務が分断されず、より集中して仕事に取り組めるようになった

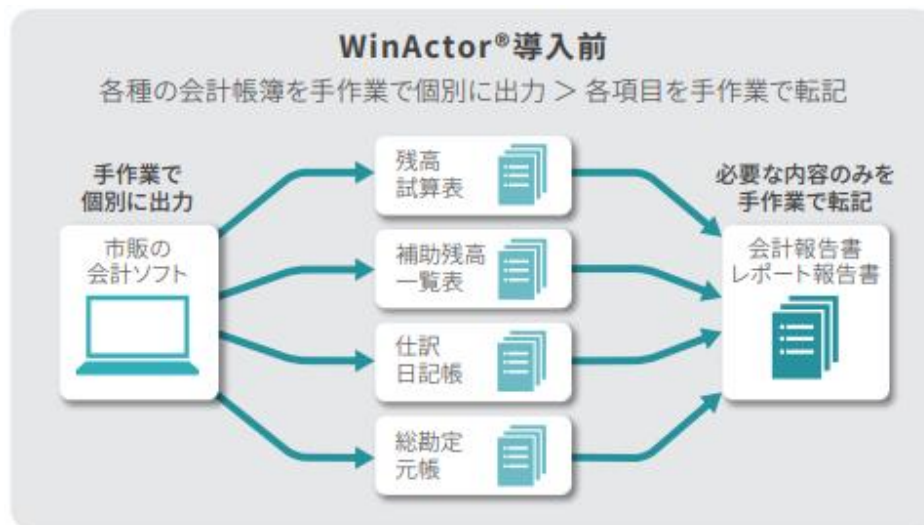
出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/boudroie.html>

フローの標準化

ミスが許されない会計情報の出力とレポート編集作業を実質ゼロに
社員の心理的負担を軽減し、より専門的な仕事に集中できるように

■ WinActor導入の取り組み

- ・ 毎月、短期間に集中する定形的な事務作業の稼働調整が課題
- ・ WinActorで専任人員の雇用よりローコスト、かつ短時間で処理完了
- ・ 定型業務のストレスから社員を開放して、専門性の高い業務に集中できるように



出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/silosphere.html>

フローの標準化

RPAツールに適した「作業」のみを自動化し、効率化を実現
「働き方改革」と「収益力の強化」という相反する目的を両立

WinActor導入の取り組み

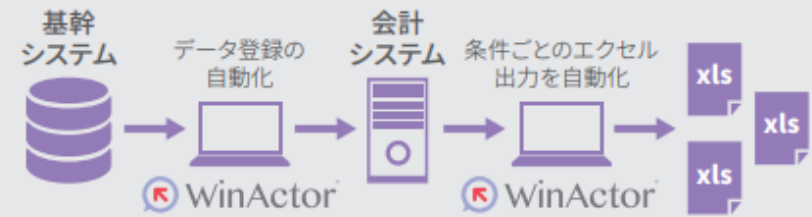
- 日本語対応で専門的なプログラミングスキルも不要なWinActorを採用
- 人の判断が不要な「作業」に適用したことで、効率化とミスの削減を実現
- 業務改善が進んだことにより、有給休暇の取得促進にも貢献

他社製RPAツールとの比較検討

ツール名	特徴	プログラミング スキルの要求	日本語GUIと マニュアル	国内での ユーザーサポート
A社RPAツール		× (必須)	△	×
B社RPAツール		× (必須)	×	○
WinActor		○ (不要)	○	○

他社RPAツールとの比較では、プログラミングスキルの要求や日本語GUI・マニュアルの有無など、総合的な観点からWinActor®が選定されたという。

WinActor®によって自動化した業務



業務を定型的な「作業」と人の判断が必要な「仕事」に切り分け、RPAツールに適した「作業」のみを自動化することにより、効率化とミスの削減を実現。

出典：導入事例一覧（NTT-AT） <https://winactor.biz/case/naito.html>

3. RPAツール「WinActor」について

1章

間接業務の課題

2章

RPAツール「WinActor」とは

3章

導入事例

4章

ライセンスのご紹介

5章

デモンストレーション

ライセンス形態

ノードロックライセンス (NL)

1ライセンスで1端末でご利用可能

※同じ端末を複数人で使用も可能



フローティングライセンス (FL)

購入したライセンス数の範囲内でご利用可能

※端末（場所）を問わずご利用可能



ライセンス種類

フル機能版



シナリオの作成・編集



実行

実行版



実行のみ

NL標準価格 (税抜)

フル機能版	998,800円/年
実行版	272,800円/年

FL標準価格 (税抜)

フル機能版	1,353,000円/年
実行版	374,000円/年

※FLは別途管理ツールの導入が必要です

ライセンス形態：ノードロック方式とフローティング方式

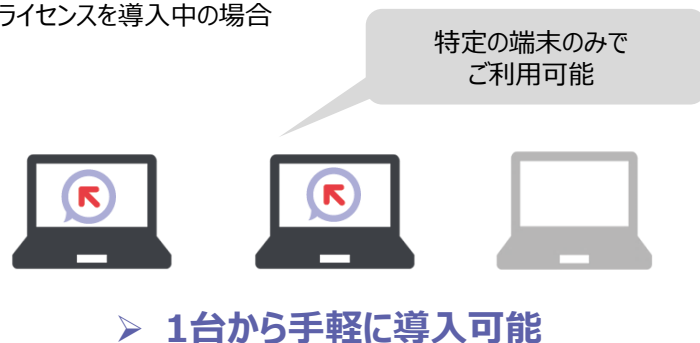
NLは、PCに紐づいた(特定の端末)ライセンス

FLは、購入いただいたライセンス数の範囲内でどのPC(端末を限定せず)でもご利用

ノードロック方式 (NL)

- 特定の端末のみ WinActorが利用可能
- 1ライセンスで1インストールが可能
- ライセンス管理は各端末上で実施
- **インストール端末数分のライセンスが必要**

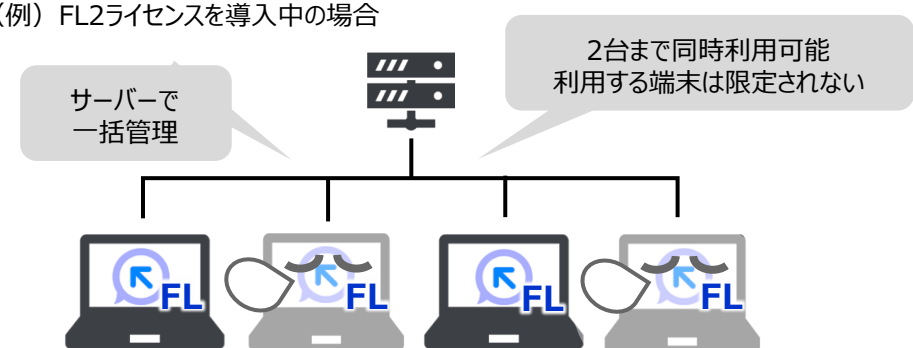
(例) NL2ライセンスを導入中の場合



フローティング方式 (FL)

- ライセンス管理サーバー上でライセンスを一括管理
ライセンス管理製品 (FLA・WMC・WDなど) が必須
- 購入したライセンス数の範囲内で、端末を限定せず
WinActorが利用可能※
- **同時利用する端末数分のライセンスが必要**

(例) FL2ライセンスを導入中の場合



※利用予定の全ての端末にWinActor(FL版)のインストールが必要

➤ **複数の端末でライセンスの有効活用が可能**

※ソフトウェア環境必須条件URL : https://winactor.biz/product/winactor_v7.html

「フル機能版」は、シナリオ作成・編集・実行まで全て可能
「実行版」は、シナリオ実行のみが可能

フル機能版

- シナリオの開発、編集、実行が可能

(例) 部署ごとのシナリオ開発・実行

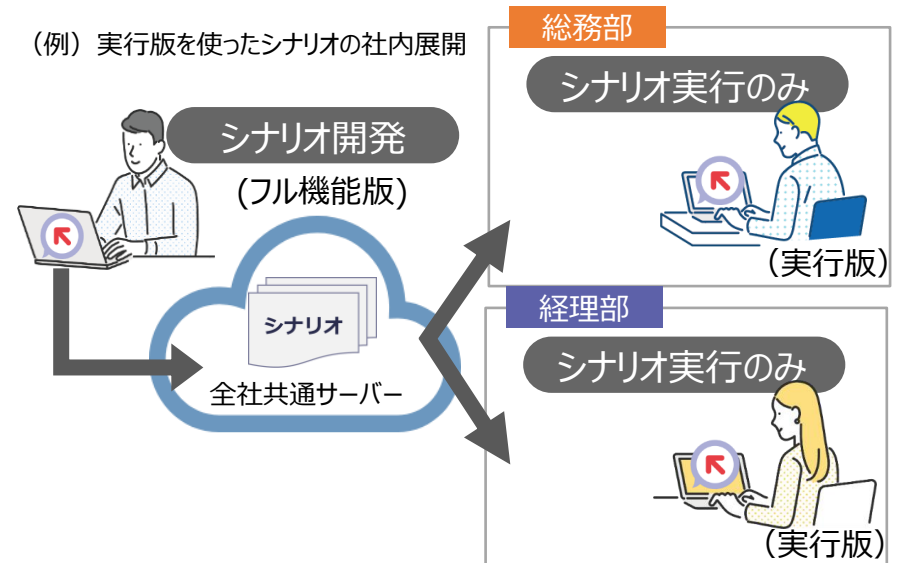


➤ 各部署でシナリオ開発・実行

実行版

- シナリオ実行のみの安価なライセンス
- 利用者によるシナリオ作成／編集は不可

(例) 実行版を使ったシナリオの社内展開



➤ 各部署に同じシナリオを配布。安価なライセンスで社内展開が可能

まずは、「フル機能版」からのスモールスタート
シナリオの稼働数・稼働時間に応じて実行版ライセンスの追加がオススメ

		ライセンス種類	
		フル機能版	実行版
シナリオ開発		○	—
シナリオ編集および保存		○	—
シナリオ読込		○	○
シナリオ実行		○	○ ※1
画面 表示	フローチャート	○	○ ※2
	変数一覧	○	○ ※2
	データー一覧	○	○
	ログ出力操作	○	○

※1：部分実行不可 ※2：閲覧のみ可、変数操作不可

※WinActorライセンス紹介動画URL：<https://winactor.biz/rpa/winactor-license.html>

ご利用体制によって、お勧めのライセンス形態になります

① 現場主導・現場開発型

現場にて導入・開発



小さくはじめて大きく育てる
NLでの導入がおすすめ

② 全社推進・現場開発型

全社での研修



現場で開発



現場での開発者を広げるため
FLでの導入がおすすめ

③ 全社推進・専任開発型

自動化業務のヒアリング



専任者が開発



効率的な実行を実現するため
FLでの導入がおすすめ

WinActor ご利用体制の例 ①現場主導・現場開発型

現場部門からスモールスタート
例) 支店や部署が個別の業務改善の取り組みの一つとして導入、他部署へ横展開

	トライアル	導入初期	導入初期	定着期
体制	開発者 1名 実行者 1名	開発者 1-3名 実行者 3-5名	開発者 3名- 実行者 6名-	開発者 3名- 実行者 6名-
ライセンス	NLフル 1	NLフル 1-3 NL実行 3-6	NLフル 3- NL実行 6-	
シナリオ数	1-5	5-15	15-	30-
管理ツール	--	管理ツール検討	管理ツール導入	管理ツール運用

他部署展開
管理ツール導入

管理ツール運用
FL導入

メリット

- 現場担当者は業務プロセスに精通しているため、WinActor導入・シナリオ作成をスムーズに進めやすい
- 現場のニーズや多様性を取り入れながら進めやすい

デメリット

- シナリオ作成担当者によってシナリオの品質にばらつきがあり、管理コストが大きくなりやすい
- スキルが属人化しやすい

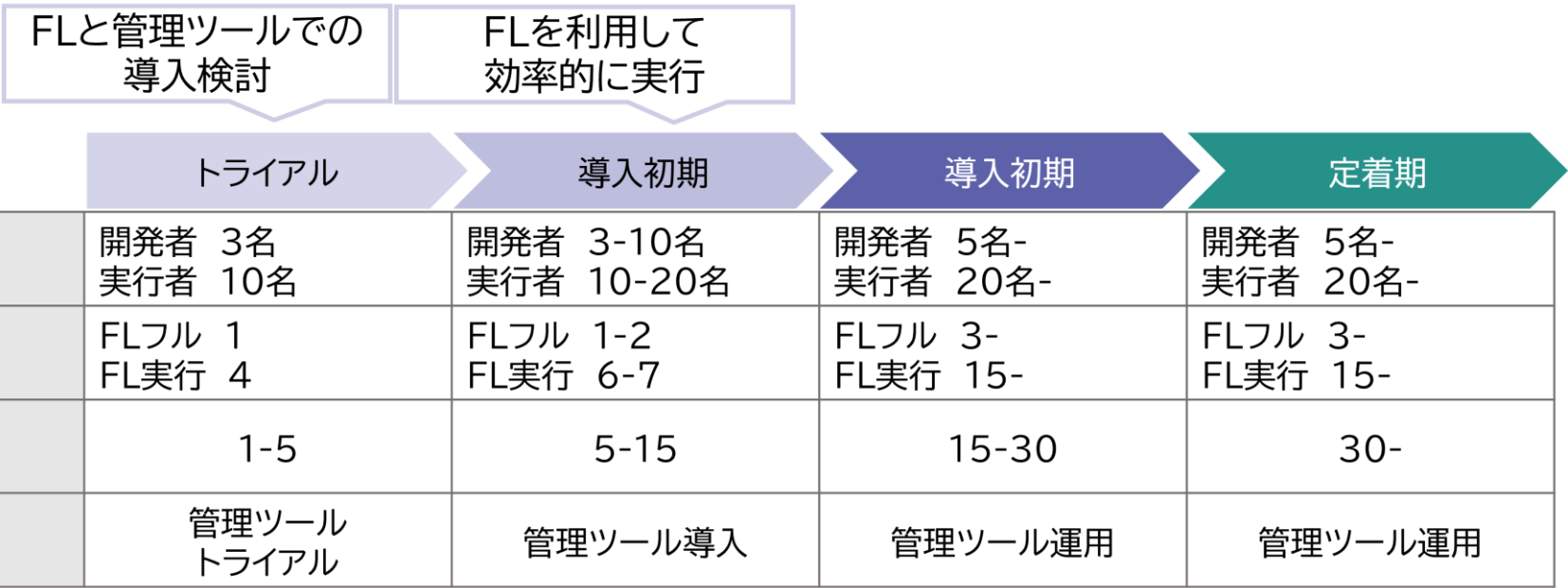
WinActor ご利用体制の例 ②全社推進・現場開発型

トップダウンによる全社での導入（トライアルや導入初期から複数部署で利用 現場が開発）
例）全社の取り組みとして導入。運営組織が各部署への教育を行い、各部署にて開発・利用していく



WinActor ご利用体制の例 ③全社推進・専任開発型

トップダウンによる全社での導入（開発は専任のチームが担当 もしくは外注）
例）RPAの推進を行う部署が各部署からの自動化要望を取りまとめ、専任のチームが開発し、シナリオを展開



メリット

- 開発ルールに基づいた均質なシナリオを作成できるため、管理しやすい
- 現場側はボタン一つで実行するだけ

デメリット

- 業務ヒアリング等のコミュニケーションコストが大きい
- 開発時に現場の意見が取り入れられないことがあり現場との認識にギャップが生じることがある

3. RPAツール「WinActor」について

1章

間接業務の課題

2章

RPAツール「WinActor」とは

3章

導入事例

4章

ライセンスのご紹介

5章

デモンストレーション

4. その他弊社サービス事例「AI-OCR」について

AI-OCR

AI オプティカル キャラクター リーダー

OCRとは

画像を読み取って
文字データに変換する技術



人が目で見えてパソコンに打ち込んでいた作業を
OCR が代わりにデータ化してくれます

AI-OCRとは

AI × OCR

AI が学習を繰り返すことで
読取精度が向上

こんなことができます！

- ★手書き文字を読み取れる
- ★画像の角度を自動で補正する

AI-OCRとは、OCRにAIが組み合わされた技術を指します。

OCRにAIが組み込まれることで、文字の読み取り精度が向上し、実務レベルで利用できる技術になりました。
特に、OCRよりも手書き文字の読み取りを得意としています。

AI-OCRはAIの学習によって読取精度がどんどん改善していくため、ほぼ正確な読み取りを実現しています。

原本

手書き文字の読み込み比較

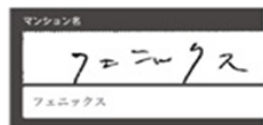
従来のOCR

デ:ズン大士尚尚人汗言ヤキブレ

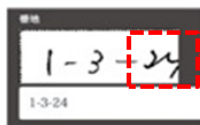
AI insideのOCR

手書き文字の読み込み比較

99.8%の精度で手書き文字が読めます (活字なら100%)

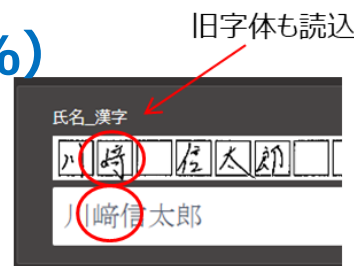


「ッ」崩れ



末尾4が枠外へはみ出し

住所だから数字が入るとAIが想定し補完



旧字体も読込



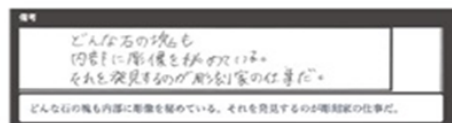
二行住所

複数行折り返しも判読

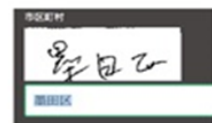


二行住所、●修正

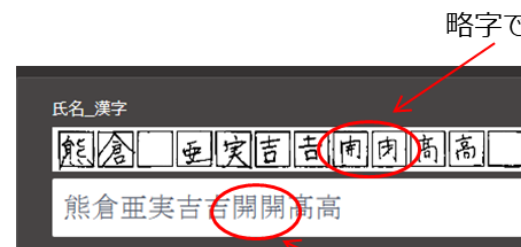
黒丸訂正を読み飛ばし



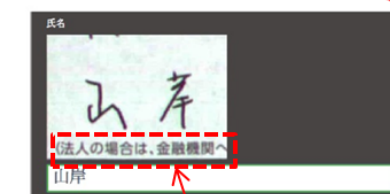
長文



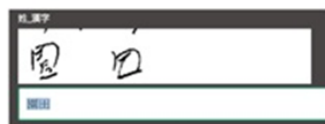
「区」崩れ



略字で「開閉」



「開閉」と読取
※非推奨
(率が悪い)



「園」崩れ



漢字・カタカナ混合

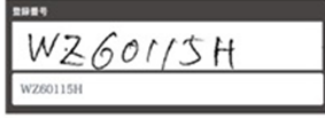


塗りつぶしは読み取らない

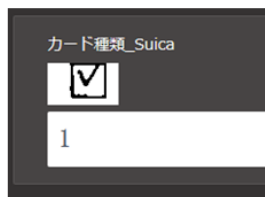
文字化の画像切り取りエリアに様式の文字が被っていても「読取り定義 = 氏名」に指定する事で、あり得ない文言は自動カット



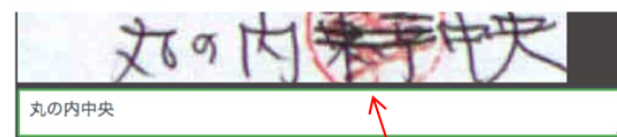
乱筆



アルファベット・数字混合



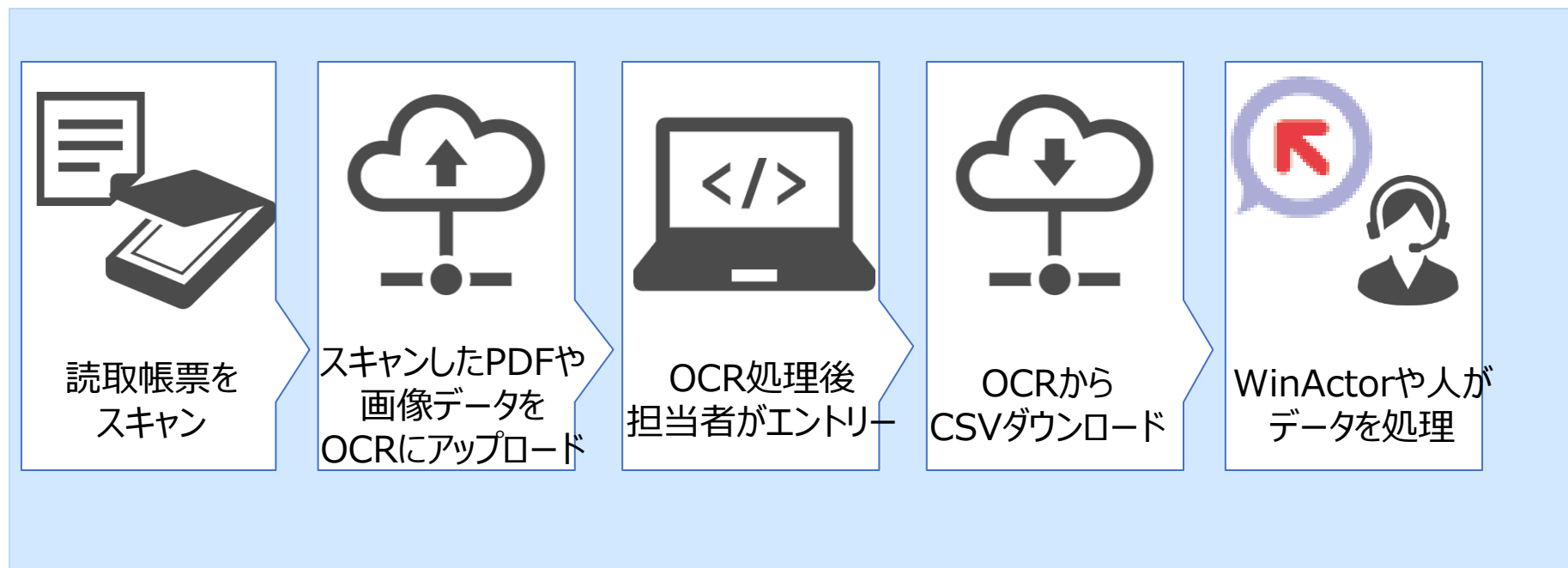
レ点は読み取る
※チェックボックスは読み取れた場合「1」のフラグが立つ



二重線、押印訂正

二重線訂正印を読み飛ばし

運用フロー



<ポイント>

- ・読取結果はCSVファイルなので、業務に合わせて様々なフローを作成可能。
- ・スキャン以外にも携帯電話等からの写真も読取可能。

5. 弊社における「WinActor」提供実績

弊社は、WinActorの数少ない(※)正規一次販売代理店です

(※2025年現在、900社を超える全国販売代理店の内、一次代理店は21社)

技術支援
500案件以上

正規一次代理店 ブレイン・ゲートプラス
since2017

WinActor
更新賞
NTT-AT 代理店表彰
2020年度

WinActor
既存ユーザ
定着賞
NTT-AT 代理店表彰
2021年度

WinActor
更新賞
NTT-AT 代理店表彰
2022年度

WinActor
新規ユーザ
開拓賞
NTT-AT 代理店表彰
2023年度

お客様の効果を最大の目的に活動した結果、おかげさまで
WinActor® 代理店表彰 4年連続受賞!!

設立	2017年、WinActor®一次販売代理店に認定
拠点	東京、名古屋、大阪、福岡
体制	CWA【A】資格保有者数 21名 WinActor技術者数 15名 ※CWA（Certification of WinActor） WinActor開発元のNTTアドバンステクノロジ社が運営するWinActor代理店向けの認定制度です。

© BRAINGATEPLUS Co., Ltd. 2025. All rights reserved. 50

製造業



建設業



情報通信業



生活関連
サービス業



農業・林業



鉱業



不動産業



運輸・郵送業



卸売り・
小売り業



人材派遣業



金融業



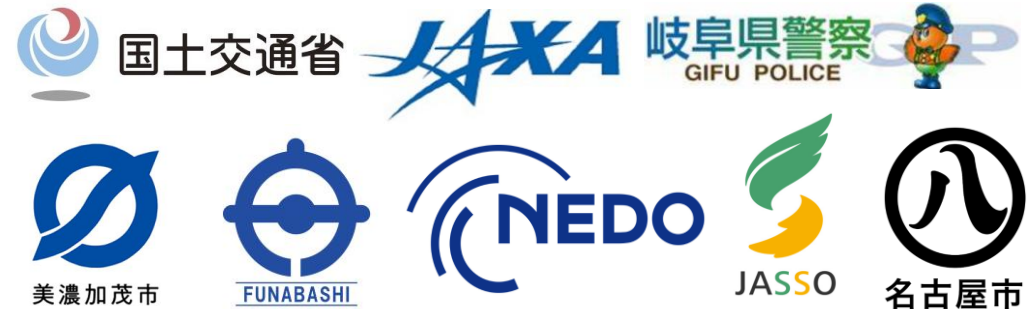
教育業



医療・福祉業



公務・その他



各業界、業種、職種に合わせた導入支援、運用支援が可能です。

基幹業務システム



人事給与／財務会計システム



営業支援／顧客管理システム



グループウェア



OCR（文字認識）



データ分析システム



ワークフロー



製造業向けシステム



自治体向けシステム



その他システム

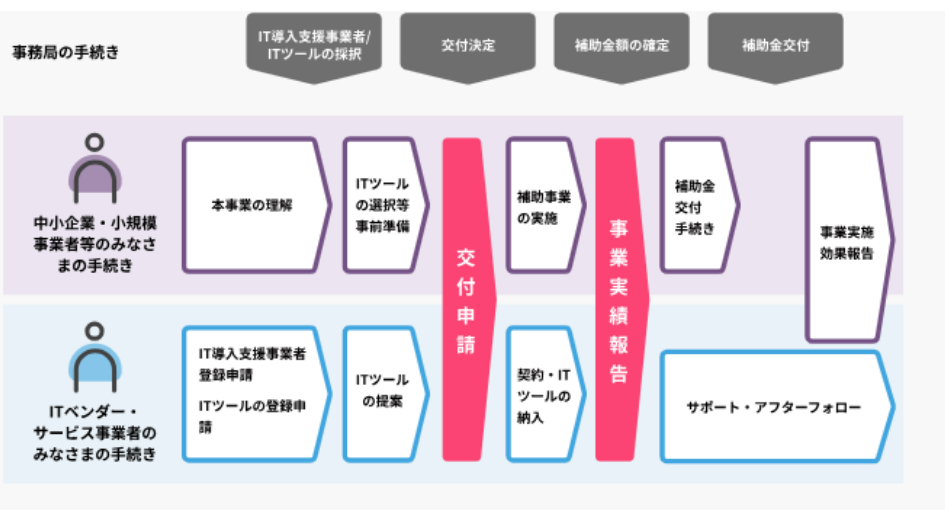


※WinActor 導入企業様向けのアンケート結果を元に作成しています。必ずしも自動化の可否をお約束するものではありません。

「ITツール」と「WinActor」をセットで導入いただくことで、**IT導入補助金**を申請することが可能 シナリオ作成教育については**人材開発支援助成金**が利用可能

※自治体の補助金有無や実施状況もご確認ください。

補助金活用の流れ



人材開発支援助成金概要

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆さまへ

新規事業展開やDX推進等の人材育成に 「人材開発支援助成金」が活用できます ～「事業展開等リスティング支援コース」のご案内～

人材開発支援助成金は、事業主が雇用する労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。「事業展開等リスティング支援コース」では、新たな事業の立ち上げなど事業展開等に伴い必要となる知識および技術を習得させるための訓練を助成の対象にしています。

支給対象

対象者 事業主：雇用保険適用事業所の事業主
労働者：雇用保険被保険者

助成金の詳細
はこちら →



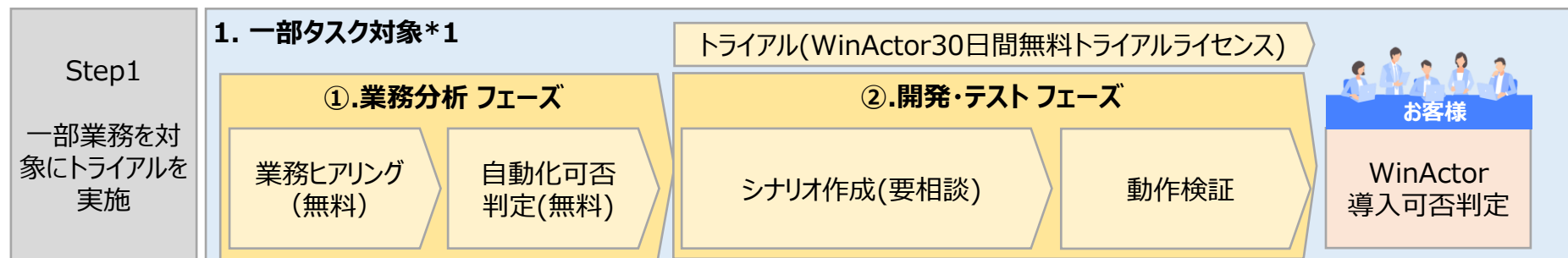
訓練

- ① 訓練時間数が**10時間以上**であること
- ② **OFF-JT**（企業の事業活動と区別して行われる訓練）であること
- ③ **職務に関連した訓練**で、以下のいずれかに該当する訓練であること

- i. 企業において**事業展開を行うにあたり、新たな分野で必要となる専門的な知識および技能の習得**をさせるための訓練
- ii. 事業展開は行わないが、事業主において**企業内のデジタル・デジタルトランスフォーメーション（DX）化やグリーン・カーボンニュートラル化を進めるにあたり、これに関連する業務に従事させる上で必要となる専門的な知識及び技能の習得**をさせるための訓練

弊社独自のアプローチとして、RPAを本格導入する前にトライアルを実施して頂きます。
その期間でお客様の業務の一部タスクに対しRPA導入し、実際の効果を見極めていきます。
その結果を基に、お客様にてRPAの導入可否判定をして頂きます。

【購入前】ライセンス購入検討時の弊社独自のアプローチ



トライアル用のシナリオ作成については、ご要望を承ります

- ・WinActorに自己学習コンテンツが付属していますので、貴社にてシナリオ作成が可能
- ・作成を弊社にご依頼頂く場合、御見積は無料で、秘密保持契約等をご用意

トライアル中はなんなりとお問い合わせ、ご相談ください

*1- 例：受注業務であれば、メールで受信した内容をシステムに登録する作業など

導入フロー【業務ヒアリング・自動化可否判定】

さまざまな業界・業種へRPA導入してきた経験に基づき、弊社標準テンプレートを用いた業務分析を実施します

業務ヒアリング

- ✓ 自動化可能か関係なく、時間がかかっている業務を書き出します。
- ✓ 書き出し方法、項目をまとめた**業務棚卸フォーマット**や**チェックリスト**を用いて、業務の棚卸を行います。
- ✓ 他社の導入事例を見て、自社の業務と照らし合わせ、**対象業務を選定**していきます。

自動化可否判定

- ✓ 選定した導入対象業務の担当者様に、使用システムと実際の作業の流れを確認させていただき、**RPA化できるかを判断**いたします。
- ✓ RPA化すべき業務箇所、RPA以外の方法で対処すべき箇所 の切り分けを行い、**最適な形でRPA導入を実施**いたします。

**適用できる箇所の例****機械的な反復業務**

- ・ファイルダウンロード
- ・検索、置換

機械的な判断

- ・データチェック

複数のシステムを跨いだ入力

- ・コピー＆ペースト
- ・画面切替
- ・ボタン操作、クリック

**適用できない箇所の例****ノウハウによる判断**

- ・経験則に基づく判断
- ・例外が多い判断

非構造化データの取扱い

- ・定型化されていない文書の読み取り

アナログデータの取扱い

- ・紙情報
- ・音声

自動化業務がすぐに思いつかない場合、業務棚卸シートをご用意しています

業務概要	使用する ファイル、アプリケーション	業務手順	マニュアル 有無	所要時間 (分/回)

←業務棚卸シート（例）

PCを使う業務をとにかく書き
出してみると・・・
時間がかかっている業務が見
えてきます！

業務手順書

所属

担当者

■業務名・内容

・受注登録
注文書ファイルをwebシステムからダウンロードし、システムに登録する

■作業時間

・毎週水曜日9:00- *11:00までに作業を終了する必要がある

■動画

■業務手順

工程	利用アプリ	作業内容	画面キャプチャ	備考
1	Webシステム	Webシステム（URL：https://〇〇〇）にログインする		

←業務手順書（例）

ライセンス価格に含まれている**弊社オリジナルの「無償サービス」**が豊富。
特に**「サポートデスクの対応」**には多くのクライアントから好評をいただいております。

運用・保守サービス	弊社オリジナル無償サービス概要	弊社から導入するメリット
サポートデスク	✓ 回数無制限で電話・メールでの問合せ対応 ✓ 24時間以内返答（目安） ✓ シナリオ作成にあたっての技術的な問い合わせ等も回答対応	✓ 問合せ件数制限なし ✓ 1日に数回ラリーできることもある程、柔軟な対応 ✓ 技術的な問い合わせは、他社では有償になるケースが多いが、弊社では無償対応
サポートサイト	✓ Q&A、学習教材の提供等 シナリオ作成を1から始める方に向けた シナリオ作成学習教材を公開 ✓ サポートデスクに多く寄せられた質問への回答や、 WinActor®運用に関するノウハウも公開 ※弊社にてライセンス未購入の場合、閲覧制限あり	✓ 全コンテンツ無料 ※プレミアム会員としてユーザー数無制限で登録可能
その他サポート	✓ 製品の最新情報や無料勉強会のご案内 ✓ バージョンアップ製品の提供、 ライセンスの移管手続きサポート	✓ バージョンアップ製品の提供、 ライセンスの移管手続きも無料でサポート

弊社にてライセンスご購入頂いたお客様には特別価格にてサポート
RPA導入後もご要望に応じてワンストップ・フルサポートが可能です

サービス内容		有償サービス概要	弊社から導入するメリット
業務分析	業務分析・導入コンサル	✓ RPA推進担当者がいない、もしくは主業務が忙しく、業務の洗い出しや業務の選定に時間が割けない場合に、コンサル要員として貴社に訪問させて頂き、 各部署の業務棚卸、業務診断、自動化可否判定などを実施	✓ 様々な企業への導入で培った実績を基にした、テンプレートを用いて業務分析を実施
開発・テスト	シナリオ作成代行	✓ 業務を自動化するシナリオをRPAのプロが作成	✓ シナリオ作成前に必須となる、業務ヒアリング→自動化可否判定→工数算出までは無償サポート
	シナリオ作成支援	✓ シナリオをRPAのプロと一緒に作成 ✓ 1日マンツーマン で指導 (アドバイザーとして補助します)	✓ 複雑な処理が必要な部分のご支援 ✓ 自動化したい業務を基にシナリオの作り方、部品の組み込み方等、ご要望に応じて説明を交えたサポートが可能
教育	技術研修	✓ シナリオ作成スキルを身に付ける 3段階 のコース 2か月を目安にお客様の体制に合わせた教育プランを提案 ✓ 研修の内容を十分に理解していただくために、集合型研修を採用。状況に応じオンライン型研修も可能 ✓ ご要望に応じて研修内容のカスタマイズも可能	✓ 実際に手を動かしながら研修を実施するため、習熟度が早い ✓ 分からない部分はその場で質問できるため、すぐに解決可能

弊社の技術支援サービスが弊社標準価格より**30%～40%OFF**で提供！

ブレイン・ゲートプラスが企画・運営する『WinActor[®]サポートサイト』



WinActor[®]の習得を支援する情報サイトです。
シナリオ作成ノウハウや技術的な質問などへの回答やRPA運用に関わる詳細資料を公開・配布しています。

コンテンツ	無料会員	プレミアム会員
よくある質問 (FAQ)	○	○
基礎学習	○	○
コツコツ勉強会 動画配信	○	○
サンプルシナリオ	—	○
パターン学習	—	○
追加ライブラリ	—	○
RPA運用テキスト	—	○
資料雛形	—	○
バージョンアップ情報	—	○

2024年現在、全国のWinActorユーザーを中心に **約1,200社（約2,100名）**

の方々に登録・ご利用いただいております。

まずはお気軽に以下までご相談くださいませ！

株式会社ブレイン・ゲートプラス

DX事業部 営業部 営業課(東京) 課長

宮島 諒太 (みやじま りょうた)

【Mobile】：080-8262-4659

【E-mail】：r_miyajima@braingate-plus.co.jp

【HPURL】：<https://braingate-plus.co.jp/>

株式会社ブレイン・ゲートプラス

DX事業部 技術開発部 部長

安齋 勝雄 (あんざい まさお)

【Mobile】：090-1403-2215

【E-mail】：m_anzai@braingate-plus.co.jp

